



## 概要

ロードプラスは既設道路の路肩に設置することで、最大1.75mの車道拡幅が短期間に行える張出式車道拡幅工法です。



## 特長

### 1. 山側および谷側環境への影響低減

張出構造のため、山側地山の掘削が不要で、河川・水路などの谷側への影響を極力低減できます。

### 2. 早期交通開放

プレキャスト製品を使用することで、仮設工事が低減できるほか、工期の短縮が図れます。

### 3. コスト低減が可能

既存擁壁の天端の一部を撤去してブロックを設置するため、擁壁の再構築が不要となり、コスト低減が図れます。

### 4. 車両用防護柵に対応

車両用防護柵（B種・C種）に対応しており、支柱取付用Pタイプの設置スパンにより、車両用と歩道用のどちらの防護柵にも対応できます。

### 5. 地域特性に応じた道路拡幅

地域特性に応じて、大型車両仕様または中型車両仕様のそれぞれに対応できます。

※張出部の自重及び上載荷重が増加するため、必要に応じてロードプラスの影響荷重を考慮した下部工（既設擁壁及び杭など）の検討が必要になります。

L型擁壁

擁壁

のり面

張出製品

河川製品

ため池

ポット  
パーツパイプ  
付管マン  
ホール

側溝

道路  
製品水路  
製品貯留  
システム

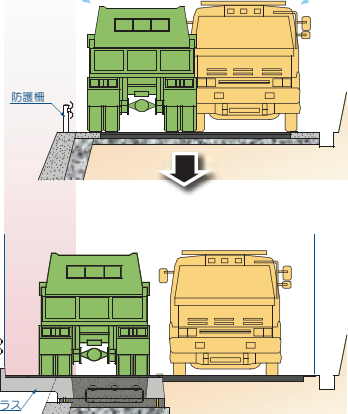
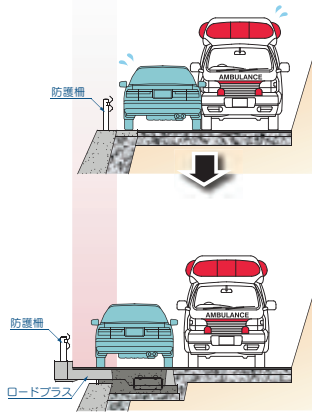
石材

付録

拡幅イメージ図

ロードプラス1000

ロードプラス1500・1750



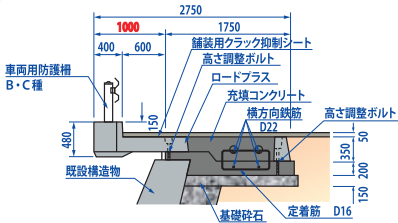
緊急車両と普通乗用車のすれ違いが可能

2車線化による大型車両のすれ違いが可能

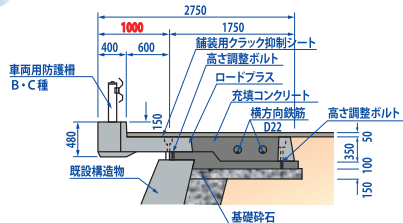
参考断面図

●ロードプラス1000

大型車両仕様 [T-25対応]

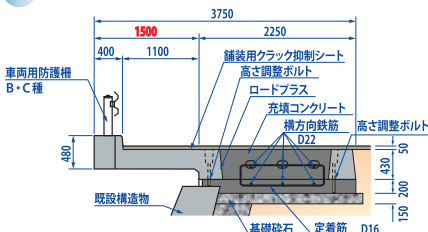


●中型車両仕様 ※



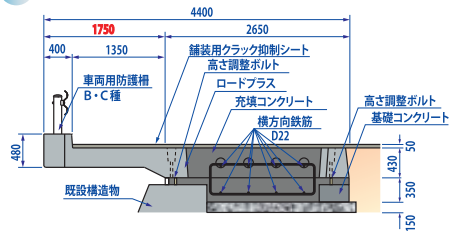
●ロードプラス1500

大型車両仕様 [T-25対応]



●ロードプラス1750

大型車両仕様 [T-25対応]

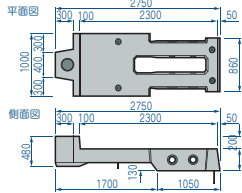


※ 中型車両：緊急車両を含む総重量8 t程度までの車両を対象としています。

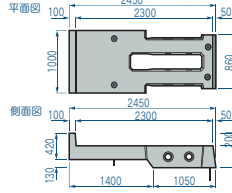
## 製品図

### ●ロードプラス1000

**Pタイプ** <ポスト・支柱取付用> 参考質量:1355kg



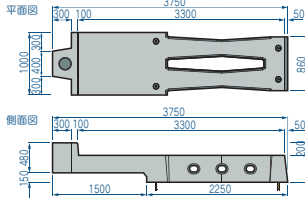
**Fタイプ** <フラット> 参考質量:1210kg



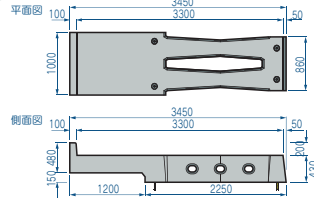
※ 形状寸法及び仕様は予告なく変更する場合があります。

### ●ロードプラス1500

**Pタイプ** <ポスト・支柱取付用> 参考質量:2550kg



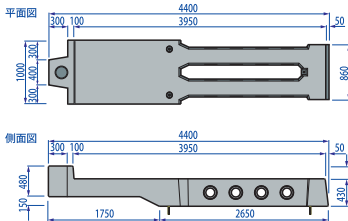
**Fタイプ** <フラット> 参考質量:2420kg



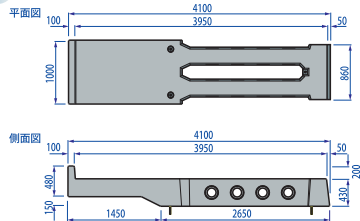
※ 形状寸法及び仕様は予告なく変更する場合があります。

### ●ロードプラス1750

**Pタイプ** <ポスト・支柱取付用> 参考質量:2900kg



**Fタイプ** <フラット> 参考質量:2770kg

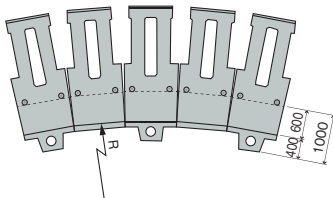


※ 形状寸法及び仕様は予告なく変更する場合があります。

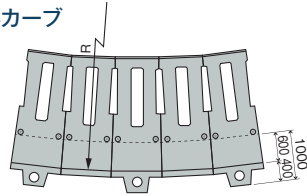
## カーブ施工

カーブ用製品の使用により、次の範囲のカーブに対応することができます。

**内カーブ**



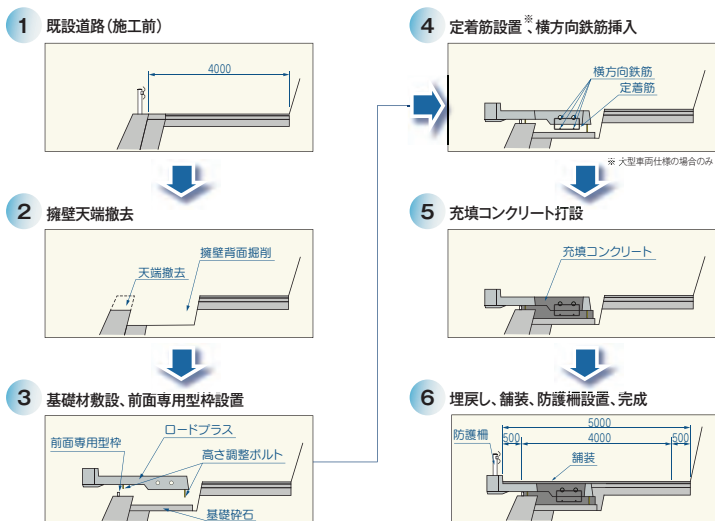
**外カーブ**



※ 図はロードプラス1000の場合

ロードプラス	内カーブ	10.1m以上	ロードプラス	内カーブ	15.1m以上	ロードプラス	内カーブ	14.6m以上
1000	外カーブ	16.7m以上	1500	外カーブ	23.8m以上	1750	外カーブ	28.5m以上

## 施工手順



※1. 最低使用本数は5本(Pタイプ3本、Fタイプ2本)を基本とします。  
 ※2. 使用可能な縦断勾配は10%以下とします。(スレ止め対策を行う場合は15%を上限とします。)

### ブロックの配置

ロードプラスは、張出車道床版部と防護柵基礎部を兼用するPタイプと、張出車道床版部のみのFタイプを交互に配置することを基本とします。

基本的には、Pタイプを3本、Fタイプを2本配置した5本構成を安定上の標準使用個数(延長)とし、実際の使用に当たっては、設置個数を5本以上とする。ただし、設置個数が5本未満となる場合は、その個数で安定性の照査を行い、充填コンクリートの厚さを決定します。

### 縦断勾配

標準的に適用可能な縦断勾配は、10%以下とします。縦断勾配が10%を超える場合は、上限を15%までとし、高強度の高さ調整ボルトを使用します。

下方への製品移動の恐れがある場合は、スレ止め対策などを行います。

呼名	幅	高さ	長さ	参考重量(kg)
ロードプラス1000 Fタイプ	2450	550	1000	1210
ロードプラス1000 Pタイプ	2750	550	1000	1355
ロードプラス1500 Fタイプ	3450	630	1000	2420
ロードプラス1500 Pタイプ	3750	630	1000	2550
ロードプラス1750 Fタイプ	4100	630	1000	2770
ロードプラス1750 Pタイプ	4400	630	1000	2900

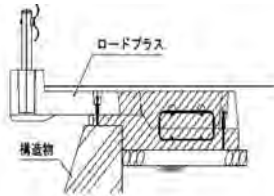
L型擁壁  
擁壁  
のり面  
張出製品  
河川製品  
ため池  
ボックス  
パイプ台付  
マンホール  
側溝  
道路製品  
水路製品  
貯留システム  
石材  
付録

### 設置場所

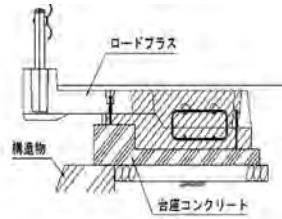
ロードプラスは、コンクリート擁壁などの既設構造物上への設置を基本とします。地盤反力を低減する場合や地盤上へ直接設置する場合は、台座コンクリートなどを施工し、その上にロードプラスを設置することとします。

地盤上へ直接設置する場合は、支持力や地盤全体の安定性などに十分注意します。

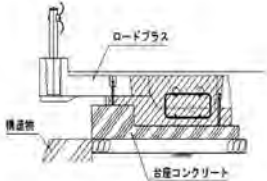
・ 構造物上設置①



・ 構造物上設置②



・ 地盤上設置（構造物背後など）



施工前



施工後



施工前



施工後



L型擁壁

擁壁

のり面

張出製品

河川製品

ため池

ポット  
カート

パイプ  
台座

マン  
ホール

側  
溝

道路  
製品

水路  
製品

貯留  
システム

石  
材

付  
録



## 施工事例

### ■ APRON II



### ■ ロードプラス



Ｌ型擁壁

擁壁

のり面

張出製品

河川製品

ため池

ボックスカルバート

バイパス管

マンホール

側溝

道路製品

水路製品

貯留システム

石材

付録